



THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO, SUNRISE

T O S Y ' S

東京サンライズ・ワイズメンズクラブ

設立 1989年2月18日
チャーター認証日 1989年5月 2日
チャーターナイト 1989年5月28日

TOKYO YMCA YAMATE CENTRE
2-18-12, NISHIWASEDA, SHINJUKU-KU, TOKYO
PHONE 03-3202-0321

第一例会：第2木曜日 午後7：00
(但し、12月・5月は山中湖センターで土日)
第二例会：翌週土曜日 午後4：00

2014年5月号ブリテン 第288号

2012-2013年度主題(Theme)

会長 小山 憲彦
副会長 大谷 博愛
書記 小山 久恵
会計 柴田 弘子
直前会長 荻 光彦
担当主事 岡 田 ナスカ

Our Motto 国際標語
国際会長 Poul V. Thomsen
アジア会長 岡野 泰和
東日本区理事 渡辺 喜代美
あずさ部部長 藤江 喜美子
サンライズ会長 小山 憲彦

IBC：台北ユニオン DBC：東広島・京都プリンス

To acknowledge the duty that accompanies every right
強い義務感を持つ 義務はすべての権利に伴う
「全ての世界に出て行こう」 (デンマーク)
「未来を始めよう、今すぐに」 (西日本区)
「いざ立て」 (十勝クラブ)
「心を一つに あずさ号前進」 (東京たんぼお)
「目覚めよう！ 立ち上がろう！ 歩きたそう！」

5月第一例会のお知らせ

とき 5月8日(木曜日) 19:00~
ところ 東京YMCA山手センター
かいひ 500円
とうばん (武蔵)江原、小山(憲)、柴田、中馬、深田(恭)

◆プログラム

開会点鐘	会長
ワイズソング・ワイズの信条	一同
ゲスト・ビジターの紹介	会長
卓話『世界YMCAの挑戦 一地球市民育成と平和文化の構築一』	島田 茂さん
テイastingタイム	一同
ハッピーバースデー	会長
協議・報告・連絡事項	会長・各担当
にこにこ・一分間スピーチ	出席者全員
閉会点鐘	会長

本音で語ろう会 例会の続きを“本気”で“本音”で
伊丹亭 21:15~

5月以降の予告

5月10日(土) あずさ部評議会 山手センター 13:00~
5月17日(土) 第二例会 山手センター 16:00~
5月30日(金)~6月2日(月) サンライズ25周年台北ツアー
6月 7日(土) 東日本区大会 浅草公会堂 13:00~
6月12日(木) 第一例会(総会) 山手センター 19:00~

4月第一例会山中ワーク・富士五湖との合同例会

柴田弘子

4月20日(土)今回富士五湖マラソンが20日に行われるためか、バスが満席で午後1時集合には間に合うことができませんでした。新宿バスターミナルに小山さん、久恵さん、荻光さん、恵美子さんが集合し11時10分発に乗車、幸い大きな渋滞も無く、途中富士急ハイランド辺りから満開の桜を車窓から眺め、山中湖センターの桜にも期待しました。2時過ぎ到着後センター近くの「どさん子」で昼食をとり、ワークのために日帰り参加の岡田ナスカ担当主事と、山中センターのスタッフと共に霧雨の中ワークを開始しました。

山中湖は標高が高い分寒く、桜は1分咲きほどでした。今回は10周年に植樹した、桜の木の周りの杭が腐ってきた為、全て抜く作業です。一本の桜に5~6本ロープでつないだ杭は、【次頁へ続く】



【こじんまりとした合同例会になりました】

5月のハッピーバースデー

13日 荻 光彦 さん
16日 島田 茂 さん

ワイズの信条

自分を愛するように隣人を愛そう
青少年のためにYMCAに尽くそう
世界的視野を持って国際親善を計ろう
義務を果たしてこそ権利が生ずることを悟ろう
会合には出席第一、社会には奉仕第一を旨としよう

4月例会出席者

在籍 18名
メン (Make up 1名) 9名
メネット・コメット 1名
ゲスト・ビジター 10名
出席率 50%

●4月のBF切手：0.0kg(累計：0.6kg) ●ニコニコ：5,901円(累計：43,925円) ●プルタブ：0.0kg(累計：169.0kg)
【東日本区へ納付済み：144.5kg】

桜の根と幹のように途中腐って細くなったものなど、すっぽりと抜けるようで抜けず、力のあまりスコップが折れるほど頑固な杭もあり、手に負えないものは男性にお願いし、抜いては子供たちが怪我をしないように穴をふさぎました。3分の2程作業をしたところで、お茶に。コーヒー、紅茶で温まったらすっかり腰が落ち着き、ワークは明日に持ち越しとなりました。

菰淵さん、恵美子メネットは東山荘で5時から行われる本行さんの会に間に合う時間までワークに参加。ナスカさんもワーク終了後東京に帰られ、長津さん到着でサンライズは4名という寂しい参加でした。富士五湖クラブから7名が到着、5時から合同例会を開催しました。両会長挨拶、ワイズソング、両会長の連絡事項、出席者のにこにこで近況報告の後、席を暖炉の部屋に移し、懇親会になり、須藤会長から戴いた甲州白ワインと用意したビールに日本酒等、バイキング形式の食事をしながら、ワイズ談義や、打ち解けた話題が飛び交い、楽しい時間を持つことが出来ました。外は零度、雨が降り寒い夜でしたが、暖炉に途絶えることなく薪を焼べる小山さんのお陰で温かく過ごすことも出来、10時ごろ閉会しました。何時もですと居残り組みは2次会、3次会と遅くまで過ごすのですが、その後は暖炉の前でビールを飲みながら、薪がなくなるまで取り留めのない話をしながら過ごし、早々と寝ました。

小山会長は熱海グローリークラブ30周年記念会に出席。翌日のワークはお天気にも恵まれ、要領もよくなり、頑固な杭もスタッフのお助けで全部抜き終わり、後片付けをし、早々11時には終了しました。帰路長津さんの車で久恵さんと、須藤会長お勤めの富士ビューホテルに立ち寄り、お花見をしてきました。何本もある満開の枝垂桜の大木、ソメイヨシノなどそれは見事でした。

サンライズ：小山会長・小山(久)・菰淵・恵美子メネット・柴田・長津・岡田ナスカ担当主事

富士五湖：須藤会長・後藤(昭)さん・後藤(明)さん・原(俊)さん・原(淑)さん・望月(喜)さん・望月(勉)さん

・山中ワーク 桜の木の周りの杭を引き抜く。

出席予定者 富士五湖：須藤会長、後藤夫妻、原夫妻、望月夫妻
サンライズ：小山2名、柴田、岡田担当主事、菰淵夫妻は1～4時、菅原5時まで、長津 夜から

・評議会 5月10日(土)13：00～17：00、12：30受付開始
山手センター

茶話会のお菓子購入係 どん焼き：立田、ラスク：染谷、あられ：柴田、かりんとう：小山(久)

プログラム・領収書作成：小山(憲)

受付・会計は当日出席者から決める

出席者：小山会長、小山(久)、菰淵、柴田、菅原、染谷、長津、河野さん、水戸さん、菰淵(恵)伊丹亭

沼津クラブ訪問

小山憲彦

4月8日(火)、沼津クラブが京都トップスクラブとDBCのお見合い例会を行うということで、国際・交流事業主任の石丸さん(東京武蔵野多摩)とご一緒ににぎやかして出席してきました。

富士山部青木部長はじめ大勢の富士山部のメンバーが応援に来られていました。京都トップスからは高坂会長以下5名(全員西日本区大会のたばこ友達)のメンバーが来られました。最初は別のクラブの名前を聞いていたのですが(私の錯覚)、行ってみたら、やー、なんだ、という次第でした。

挨拶や報告の後、入会式が執り行われ、キャンドルの灯の中渡辺美帆さんのアメイジンググレイスに導かれての入場、厳かな入会式でした。広い大きな宴会場で、大きな口型に配置されたテーブル、お酒がないのが残念な立派なお弁当。卓話はメンバーの県会議員の県政報告でした。ワイズの卓話としてはちょっと異質なものを感じましたが、それなりに静岡県の実状と未来を知り得ておもしろいものでした。

二次会には後ろ髪をひかれましたが、石丸さんの車に便乗させていただき帰路につきました。

4月第二例会報告

小山久恵

4月の例会は、山中ワークキャンプを第一例会とするため、順番が逆となり、4月12日(土)に第二例会を持ちました。第二例会の会場は今までグラディスでしたが、閉店したため山手センターに場所を変え、4時から201号室で行いました。いつもは決まったメンバー数人の寂しい第二例会ですが、この日は新入会員の千妃路さん、入会予定の河野さんと水戸さんが出席してくださり、ちょっぴり賑わいました。

話し合った内容：

・次期クラブ役員名簿

会 長	長津 徹	ユース	深田恭司
副 会 長	大谷博愛	山中ワーク	深田恭司
書 記	深田恭司	山中クリスマス	深田恭司
会 計	柴田弘子	お散歩	柴田弘子
直前会長	小山憲彦	ブリテン	小山憲彦
地域奉仕	菅原美紀子	ドライバー	菰淵光彦
会員増強	御園生好子	メネット連絡員	長津 徹
ファンド	江原修一	監事	菅原美紀子
交流	小山久恵		

松本・台湾桃園クラブ合同例会

小山憲彦

4月16日(水)、松本クラブがIBCの台湾桃園クラブと合同例会を開催するというので、にぎやかして出席してきました。

松本駅で送迎のバスを見つけると、すでに藤江部長、八王子の久保田さん、松本クラブのメンバーが揃っていて、台北桃園クラブの到着を待っていました。バスは以前夢街道歩きで通った川沿いの桜のトンネルの下を通り、20分ほどで会場のワイナリーに到着しました。第一部合同例会、第二部懇親会と進み、懇親会の途中で、それまでどこかであった人だなどと思っていた桃園クラブのメンバーから突然、自分は台北ユニオンのメンバーで、桃園クラブがうまく行くように移籍してきた「黄 榮卿」ですと言われ、あーそう言えば何度もお目に掛かった方だなど思い出しました。今度ユニオンの30周年にサンライズから大勢行きます。またお目にかかりましょうとご挨拶をしてきました。松本も桃園も生真面目なクラブの様で、懇親会の途中から両クラブのキャビネットが集まり、今後のIBCのあり方、交流の仕方などを真剣に討議していました。帰りの時間が迫り、会の途中で藤江部長と一緒に駅へ送って頂き、あずさ号で帰京しました。

明るく?なった私

御園生好子

数年前より老眼が進んできたと思っていました。この1~2年は遠くも見えにくくなってきました。

これは白内障かな?と思いつつ病院には行きませんでした。でも、道路標識や看板が見にくく、夜は対向車のライトが眩しくて運転しづらくなりました。

思いきって病院に行くと案の定「白内障です。日帰りで手術出来そうです」と言われました。

手術の前日はチャリティーゴルフでした。ゴルフ場までの高速道路の表示が見えません。カーナビの音声だけを頼りに走っていました。三郷ジャンクションで左に行く筈がカーナビが「直進です」と言いました。(カーナビは直線距離で近い方の道に行くよう設定されていたらしいのです)そして高速道路から一般道路へ下ろされてしまいました。何処を走っているのか解らず、元の高速道路に戻るのに30分以上掛かってしまいました。ゴルフには間に合いましたが、あたふたしてプレーをしたため前半のハーフはとんでもないスコアを出してしまいました。グリーン上のフラッグも見えず、キャディさんにどの方向に打つのですか?と聞きながらのプレーです。キャディさんがいたのでボールはロストしませんでした。此処のところボールの行方が見えずにワンラウンドで三個もロストした事が有りました。

手術当日、手術自体は五分位、手術室に入ってから十五分程でしたが、その前後のケアが大変でした。数種類の目薬を注したり二~三日は顔も洗えなかったり...一週おいて両目をしたので四月中は殆ど目に掛かりきりでした。手術した皆さんが仰る事は「鏡を見たくない」私もそのとおり、余りにもハッキリ見えてしまうのは恐ろしい事です。

感想を一言で云うと「ブラウン管のテレビからいきなりハイビジョンのテレビに変わった感じ」です。今では家の中の汚なさが目立って仕方なく、雑巾片手にイライラしたり、車を運転しても見えすぎて疲れたり、スピードが怖くなったり...

そして今までは目のせいにしていた下手なゴルフも言い訳が出来なくなりそうです。

熱海グロリー30周年記念例会

小山憲彦

4月20日(日)、前日のワークで泊まっていた山中湖センターに、熱海グロリー30周年記念例会に出席するため富士五湖クラブの望月さんに迎えに来ていただき、望月夫妻、原夫妻と熱海に向かいました。

会場はいつもの熱海後楽園ホテル、東西日本区、IBC台北アルファクラブ、DBC紀ノ川クラブ・名古屋クラブ、懇親会場の大ホールに入りきれないほどの、総勢250名近くの大勢の出席者がありました。第一部：記念例会、第二部：富岳太鼓鑑賞、第三部：懇親会と時間に余裕を持って進みました。着席バイキングの会場は人で埋まり、知り合いを捜すのにも苦勞しました。途中で津軽三味線とプロの民謡歌手の余興が入り、熱海の綺麗なサービスもあり会は盛り上がりました。幸いなことにASDのビールではなく満足した宴会でした。帰路は今回も石丸さんの車に便乗させていただき、ゆっくりと帰京しました。

2014年5月1日発行

東日本区理事 渡辺喜代美

メンバーの皆さまには、会長よりメール添付で配信します。尚、あずさ部部长通信、各事業主任通信、東日本大震災支援対策本部ニュース等、東日本区よりのお知らせも添付します。

ご近所のクラブでは

交流委員会

あずさ部では部内交流に力を入れております。隣のクラブをのぞいて見ることでワイズの輪が広がり、ワイズの和も深まります。ぜひ他クラブ訪問を実行してみてください。

- ◆ 5月10日(土)13:00~ 第三回あずさ部評議会
山手センター/東京サンライズ
- ◇ 5月10日(土)18:00~ 東京八王子クラブ
- ◇ 5月10日(土)18:30~ 松本クラブ
- ◇ 5月13日(火)18:45~ 甲府クラブ
- ◇ 5月13日(火)18:45~ 東京たんぼぼクラブ
東京セントラルクラブ合同例会
- ◇ 5月13日(火)18:45~ 甲府21クラブ
- ◇ 5月13日(火)20:00~ 富士五湖クラブ
- ◇ 5月14日(水)19:00~ 東京武蔵野多摩クラブ
- ◇ 5月15日(木)18:45~ 東京西クラブ
- ◇ 5月20日(火)18:30~ 東京山手クラブ
- ◇ 5月21日(水)19:00~ 長野クラブ
- ◇ 6月 3日(火)18:45~ 甲府21クラブ
- ◆ 6月 7日(土)13:00~ 第17回東日本区大会
浅草公会堂/浅草ビューホテル
- ◇ 6月10日(火)18:30~ 東京たんぼぼクラブ
- ◇ 6月10日(火)18:45~ 甲府クラブ
- ◇ 6月10日(火)19:00~ 富士五湖クラブ
- ◇ 6月11日(水)19:00~ 東京武蔵野多摩クラブ
- ◆ 6月14日(土)13:00~ 第17回西日本区大会
シンフォニア岩国
- ◇ 6月14日(土)18:00~ 東京八王子クラブ
- ◇ 6月14日(土)18:30~ 松本クラブ
- ◇ 6月17日(火)18:30~ 東京山手クラブ
- ◇ 6月18日(水)19:00~ 長野クラブ
- ◇ 6月19日(木)18:45~ 東京西クラブ
- ◆ 6月26日(木)18:30~ 東京セントラルクラブ
10周年記念例会/山手センター

第17回東日本区大会

キャビネット

6月7日(土)に東日本区大会が開催されます。年に一度、東日本区のワイズが一堂に会する大事な大会です。久しぶりに東京で開催される大会で、日帰りの大会ですので、万難を排してご参加ください。各地のワイズとの新しい「絆」が結ばれることと思います。他クラブのワイズとの交流を深める絶好の機会ですので、ぜひ参加してみてください。特に新入会員にはビッグサプライズが用意されているそうです。ご期待ください。

西条 便り

今月は休載します

今月の京都プリンスクラブ Vol. 48

京都プリンスクラブ 岡西博司さん

4月第一例会はファミリー例会で、京都の奥座敷(?)水尾の里で、ゆず風呂に入って地鶏の水炊きを食べに行きました。あいにくの天気ではハイキングは中止になりましたが、楽しい一時を持ってました。

第二例会はゲストスピーカーで、「和食」のお話をしっかりと聞き、改めて日本文化に少し触れた気がしました。

強調月間：EF/JEF

キャピネット

EFとは、Endowment Fundの略称で、これは、ワイズダム発展のために会員やクラブからの寄付、遺贈、献金などによって集められた基金です。100米ドル以上の献金をする事によって、寄贈者とその理由、対象者名が国際本部事務所にあるGOLDEN BOOKに記載され、永久保存されます。

国際協会の長期計画委員会では、財務に強いワイズダムを目指すために、近年このファンドに力を注いでいます。本来は自由意志の献金でしたが、現在はその成果をあげるために目標を掲げて、各種表彰を行うなど様々なプロモーション策をとっています。

EFは、1955年にワイズの事業発展のために基金として設立され、1985年に国際協会が運営する緊急用基金であった Capital Reserve Fundを吸収して、現在の名称になりました。かつて、米国シカゴにあった国際協会事務所の売却代金も加えられています。

献金額は自由ですが、100米ドル以上の献金は“A Paul William Alexander Fellow 献金”、1,000米ドル以上の献金は“Honer Roll献金”と呼ばれ、GOLDEN BOOKに名前と理由等が記載され、永久保存されます。

JEF(東日本区ワイズ基金) Japan East Y's Men's Fund
この基金は、第15回熱海国際大会後に、大会開催のために日本のワイズメンが2年間にわたって積み立てた拠出金を含む、大会剰余金を基金財産とし、「アタミ基金」として設置されました。この果実をもって、日本の特別なプロジェクトや特別な支出のため用いてきましたが、さらにこの基金を発展させ、基金を集めようということになり、1982年日本ワイズメン基金(Japan Fund)と名称を変更し、EFにならって「奉仕帳」を作り、記録していました。1997年に日本区が東西に分かれた時から、東日本区ワイズ基金(JEF)に名称が変更になりました。

東日本区の基礎体力強化のため(これだけが唯一の財産です)、冠婚葬祭等を記念して積極的に基金に拠出しましょう。

6月12日(木)の第一例会は、東京サンライズの定期総会を開催します。万難を排して出席されるようお願い致します。

山中湖センターだより

今月は休載します

YMCA News

山手センター 岡田ナスカさん

1. 「第24回チャリティーゴルフ大会」が4月11日総成カントリークラブで行われ、112名が参加した。大会実行委員会より収益金約50万円を、東京YMCAの諸活動(liby、フレンドシップファンド、障がい児プログラム支援、国際協力募金、東日本大震災被災者支援等)のためにご寄付いただいた。
2. 4月26日、「第17回東日本地区YMCA理事・評議員・常議員・総主事研修会」が茨城YMCA主管のもと、東陽町センターを会場に開催され、東日本の各YMCAから70名が参加した。齊藤實氏(YMCA史学会理事長)より「歴史に見る日本のYMCAの会員制度」と題して基調講演をいただき、続いて分団討議をおこなった。
3. 4月29日、日本キリスト教団浅草教会にて「第18回高石ともや Bangladesh 奨学基金コンサート」が開催された。約100名が来場され、益金15万円が集められた。
4. 「第1回東京YMCA卒業リーダーを送る会」が山手センターを会場にして4月29日に行われた。リーダー活動への感謝とともに、卒業後もYMCAにかかわってもらいたい、という思いのもとに開かれたもので、卒業リーダー20名の他、現役リーダー、会員、スタッフなど総勢40名が参加した。第一部では感謝会、続く第二部ではキャンプソングを歌い、交流を深め、リーダーの卒業を祝った。
5. 今後の主な行事日程
 - ・会員大会 5月24日(東陽町センター)
 - ・同盟協議会 6月21日~22日(東山荘)
 - ・第18回世界YMCA大会
6月29日~7月5日(米国・ロッキーYMCA)
 - ・会員芸術祭 6月30日~7月5日(東陽町センター)
 - ・賛助会年会 7月11日(学士会館)
 - ・夏まつり 8月30日(東陽町センター)

編集後記

1989年5月28日、前日から山中湖センターに泊まり込んでのチャーターナイトを開催しました。16クラブ43人のビジター、会員22人(チャーターメンバーは33人)、メネット・コメット20人の参加でした。記念にレク棟の前に桜の若木を植樹しました。このことが翌年から始まった山中ワークに繋がったのだと思います。最初に造った木製のエントランスゲート、3年がかりで整備したグリーンチャペル。10周年にはキャビンの前に20本の桜を植樹。体力も衰え、次の25年は何ができるか。(Non.O)